

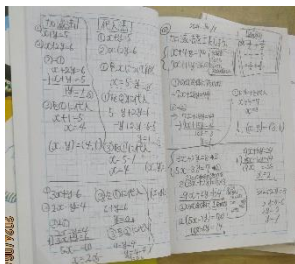


# トロントの風

トロント補習授業校 学校だより  
令和6年6月29日 No.12  
校長 近藤 仁巳

## ノートに丁寧に書き、頭の中を整理する習慣を！

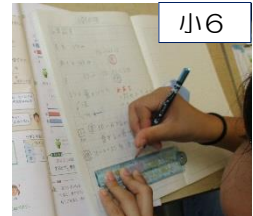
授業の中での、子どもたちの思考の過程や整理の様子は、各自のノートに学びの足跡として残されます。丁寧な文字で書いていく子、枠を描いてわかりやすくまとめている子、定規を使って図を正確に描いている子など、それぞれに頑張っています。



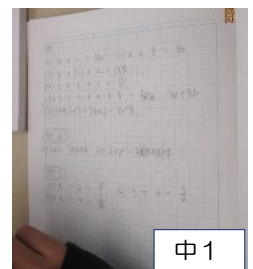
中2

こうした日々の学習習慣を通して、授業内容が頭の中に整理され、自宅で見返すことでさらに定着していくことと思います。

本校では、学び合いに力を入れておりますが、まずは、一人一人が個別に学習に向き合い、進めていくことが大切だと思います。今後も素敵なノートを見かけましたら、声を掛けていきたいと思っています。



小6



中1

## 「意見交流 & 学び合い」の授業研究 Vol.3

今回は6月22日(土)、小学部1年生の国語科、単元「おおきくなった」の授業でした。「観察カードを使い、項目に沿って意識的に観察することで、アサガオの様子や、頭に浮かんだことを言語化し、詳しく記録に書きとめることができる」ことが学習の目標です。

見て気付いたことや、感じたことを、言葉に表しやすいように、「観点カード」を用意しました。観点カードには、「いろ」「かたち」「おおきさ」や、「におい」「さわったかんじ」などが、一つずつ書かれています。

班に1枚ずつ、拡大印刷された観察日記用紙を配り、観点カードごとに班の仲間で手分けして気付いたことや感じたことを書き、1枚に仕上げました。友だちと協力して進めることで、書く手順を確認したり、観点到った記述に気付いたりなど、1年生なりの協働の学びを進めることができました。

自宅でもアサガオの観察を続けて、気付いたことや感じたことなどを、自分一人でも観察日記にかいていていただきたいです。



手分けして仕上げています



グループごとに発表しました

「観点カード」を示し、育っていくアサガオのどこを見てみたいか具体的に確認する

→ グループに1枚の観察日記用紙を受け取り、何を書こうか思い巡らせる

→ 観点ごとに仲間で手分けをして、気付いたことや感じたことを書く

→ 各自が書いた観点ごとの記述を仲間で協力して1枚の用紙にまとめ、仕上げる

→ グループごとに発表することで、観察日記を書く手順、観察の観点を理解する

## 学級担任変更のお知らせ

幼稚部もも組担任、田中龍司は、6月29日(土)の授業日をもって退職いたします。

7月6日(土)からは、有田麗奈(ありた れな)が新担任として、もも組を担当いたします。

どうぞよろしくお願いたします。